

ISEKI

## 農業支援サービス事業者に最適な農業機材

## 井関農機株式会社

## 井関農機の紹介

PROJECT 

井関グループが目指すもの

井関農機株式会社は、  
2025年に創立100周年を迎えます。

井関グループは、創業者・井関邦三郎の「農家を過酷な労働から解放したい」という熱い想いから始まり、多くの方々に支えていただきながら、その想いを連続と受け継ぎ、農業の生産性向上や住みよい街づくりの一翼を担ってきました。

いま、食を支える農業や、人々の暮らしを支える景観整備事業は、エッセンシャルビジネスとして重要性が再認識されています。これらを支える井関グループは、これからもお客さまに寄り添う事業活動を通じて、より豊かな社会の実現に貢献していきます。



井関邦三郎



井関農機株式会社

## 社是

当社は

1. 需要家には喜ばれる製品を
2. 従業員には安定した職場を
3. 株主には適正な配当を

経営理念としもって社会的使命を達成する

## Purpose — 基本理念

「お客さまに喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ  
豊かな社会の実現へ貢献する

## Vision — 長期ビジョン

「食と農と大地」のソリューションカンパニー  
Solution Provider for Agriculture & Landscape  
夢ある農業と美しい景観を支え、持続可能な「食と農と大地」の未来を創造する

## Value — 大切にしている価値



農業支援サービスとは  
農業現場での作業代行やスマート技術による生産性向上支援等を  
対価を得て提供する事業分野



次第

- ①労働負荷低減  
ロボット農機、自動操舵
- ②収量安定化  
肥料農薬低減、可変施肥技術
- ③鳥獣被害防止
- ④データの見える化、予測機能

スマート農業技術を活用し少ない人数で  
農業支援サービスを行い。  
高齢化する農家の負荷を低減。  
持続可能な農業を実現する

## ①労働負荷低減 ロボット農機、自動操舵



## ②収量安定化 肥料農薬低減、可変施肥技術

## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術

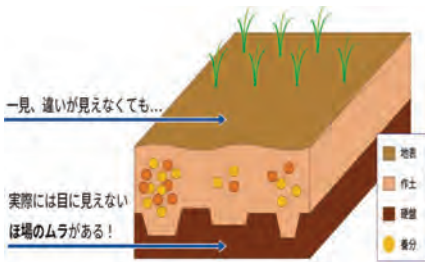
### 可変施肥って何

生育を予測し、肥料の量を適正な量に調整する技術

土の養分はムラがあり

肥料の量を土の養分に  
あわせて調整することで

作物の成長を均一化



つまり、**地点ごとに効率的な施肥は異なる**

農業支援サービス：作物品質の安定化をスマート農機で図る

## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術



### 多様なラインナップ

#### ザルビオ対応農機の開発

#### ★ザルビオを活用した可変施肥の実証

- ➡ 田植機による一発肥料を用いた可変施肥
- ➡ トラクタ+施肥機による麦の可変追肥
- ➡ 田植機を活用した可変追肥

【これまで発表してきた商品】

対応商品年々拡充



- マップデータ連動可変施肥田植機 PRJ8-FS
- トラクタBFシリーズ(Z型)



- (株)タイシヨニ  
高精度ソウ機 GRT-AGIシリーズ



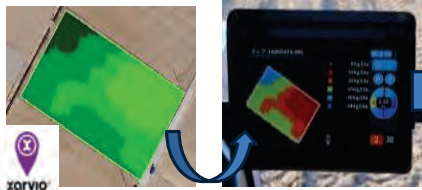
- (株)ササキコーポレーション  
ブロードキャスター CF-D/CFA-Dシリーズ
- (株)タカキタ  
Mixソウ機 MX-AGシリーズ  
ブロードキャスター BC-AGシリーズ

2023

2024

2025

## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術



施肥量  
車速



### マップデータ

＜トラクタ モニター＞

トラクタ移動に応じて、現在地の施肥量を表示

→作業機に場所ごとの施肥量を指示

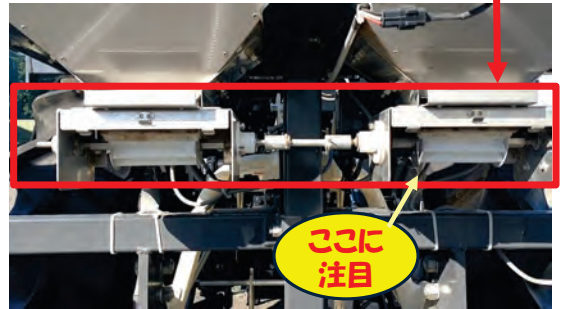
ロール回転速度：  
「施肥量(トラクタモニター) + 車速」  
に応じて変化→可変施肥を実現



トラクタ現在地  
※▲に注目

ここに  
注目

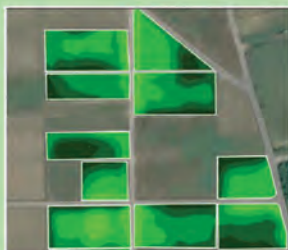
現在の施肥量  
(kg/10a)



ここに  
注目

## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術

空から見る  
マップ連動可変施肥

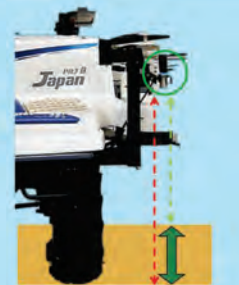
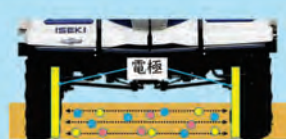


ムラを測定

肥料の自動調整

マップデータ

土から診る  
リアルタイム可変施肥



土壤センサ



## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術

### 乗用管理機JKZ用オプション マップデータ連動可変防除

JA全農さまと共同実証



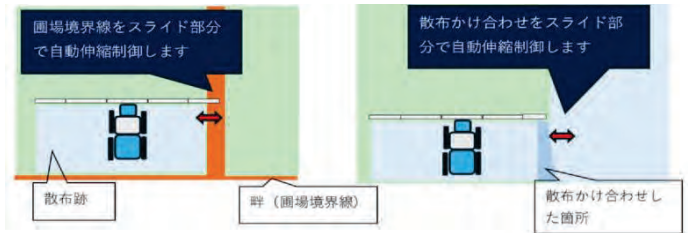
可変防除は、作物の繁茂量に応じて最適な散布水量にて農薬散布し農薬使用量を削減します。

実証試験では、慣行区に比べ約7%削減

更なる環境保全に配慮した商品を提供

更なる追加機能

### オートスライドブーム



オートスライドブームは既に散布した領域を判定して散布漏れや無駄な散布かけ合わせが無いようにスライドブームを自動伸縮制御することで、更に農薬使用量を削減します。

## ②収量安定化：肥料農薬低減、可変施肥技術

ISEKI Japan NTT e-Drone Technology

NTTが設計・製造する国産農業用ドローン

# AC102



「より楽に、より安心して」ご利用頂くための4つの特徴

- ① 軽量・コンパクト  
機体重量6.1kg。片手で持ち運べる軽さ。アームをたたまずに軽トラックに積載可能。
- ② 低燃費・30分飛行  
1バッテリーで最大2.5ha散布可能。
- ③ 購入してから部品供給を7年間サポート。
- ④ 定額保守サービスご加入でトラブル時一元サポート（代替機貸出・機体修理等）

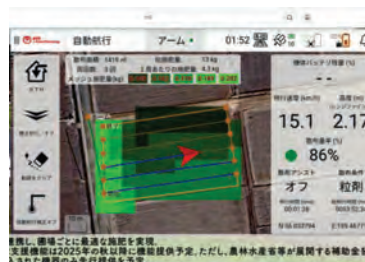
政府

経済安全保障推進法上の特定重要物資に「無人航空機」を指定

### 日本農業に合わせた4つの特徴

プラス

マップに合わせた可変施肥追肥も可能



# ③鳥獣被害防止

## ③鳥獣被害防止

PROJECT 



# ④データの見える化、予測機能

## ④データの見える化、予測機能

PROJECT Z

キセキが提供できるサービス (アグリノート+アグリサポート)

営農管理と機械稼働状況を見える化



### ①作業実績の連携



### ②作業軌跡再生



### ③農機現在地表示



どこまで作業が進んでいるか  
配送トラックをいつ手配するのか



スマホ機能もあり

# ④ データの見える化、予測機能

## 作物の収穫をデータで入手

### エーモニー Amoni

現場の知見と最前線の情報を発信する実践アグリメディア



#### 記事

栽培試験やメンテナンス動画、各地での実演の様子など、多岐にわたる情報を日々リアルタイムに発信します

#### イベント


各地の展示会情報や、富農に役立つオンラインセミナー等の開催情報をご案内

#### キャンペーン

ISEKI・参画企業が開催する期間限定のキャンペーン情報をご案内

### 水稲生育予測

場所、品種、移植日を入力すると幼穂形成期、出穂期、成熟期の予測ができます！  
収量に直結する重要な期間を予測することにより、管理方法等の検討に役立ちます。




追肥や収穫期の計画が立てやすくなるね！

さらに活用！  
「J-クレジット 中干し期間の延長」  
ベストな中干しタイミングを計算する機能もご用意！

### 積算温度予測

作物、起算日、指定したい温度を入力すると、実測値・予測値を交えて、指定した温度に到達する日の予測ができます！  
農薬散布日や収穫日の検討に役立ちます。



害虫の生態にも積算温度が関係していることがあるよ  
発生のタイミングを知ることで防除の目安になるね

# ISEKI